

動物実験に関する現況調査票

滋賀県立大学

2026 年 5 月

I. 動物実験に関する組織

機関長	職名 理事長／学長 氏名 井手 慎司			
事務担当者	職名 主査 氏名 柳沼 勇多			
同 連絡先	TEL 0749-28-8612	FAX 0749-28-8567	e-mail kenkyu_shien@office.usp.ac.jp	
動物実験 専門委員会	職 名	氏 名	専門分野	要件*
委員長	理事	松岡 純	無機物質、無機材料化学	③
委 員	准教授	東田 一彦	スポーツ科学	①
委 員	准教授	桑原 頌治	生理学	①
委 員	教授	浦部 美佐子	生態学、環境学	②
委 員	講師	中川 敏法	動物生産科学	②
委 員	教授	福渡 努	栄養学、健康科学	②
委 員	講師	竹原 宗範	応用微生物学	③

委員の数に応じて、表の行を増やしてください。

動物実験委員会の要件欄*には基本指針で規定する以下の委員構成の要件番号を記入して下さい。
該当がない場合には空欄にしておいてください。

- ① 動物実験等に関して優れた識見を有する者
- ② 実験動物に関して優れた識見を有する者
- ③ その他、学識経験を有する者

II. 機関における動物実験の概要

1. 動物実験を行う主たる研究分野

- ☐ 医歯薬学分野
- ☐ 畜産・獣医学分野
- ☒ 生物科学分野
- ☐ 理工学分野
- ☒ その他（ 栄養学分野 ）

2. 年度ごとに使用・飼養した実験動物の種類と概数

動物種	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
	使用数	飼養数	使用数	飼養数	使用数	飼養数	使用数	飼養数	使用数	飼養数
マウス	372	445	459	365	524	364	343	327	451	333
ラット	89	0	113	0	113	0	71	0	37	0
ヤギ	0	3	0	3	0	3	0	3	0	2
ヒツジ	0	2	—	—	—	—	—	—	0	2
カメ類	5	0	—	—	—	—	—	—	—	—
ニワトリ	40	74	88	31	98	31	45	23	37	23
ハムスター	—	—	—	—	—	—	—	—	2	1

ウシ	—	—	—	—	—	—	—	—	0	6
----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

(令和 8 年 2 月 15 日 現在)

実施の規模を把握するための資料ですので、使用数、飼養数ともに概数で構いません。

飼養数は、特定の日 (年 月 日 現在) で記入ください。

集計困難であれば、未集計として下さい。

動物種の数に応じて、表の行を増やしてください。

3. 年度内に実施承認されている動物実験計画数及び当該年度に承認された動物実験計画数

	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
動物実験計画数	19 件 (19 件)	25 件 (25 件)	26 件 (24 件)	20 件 (17 件)	19 件 (18 件)

当該年度に実施が承認されている動物実験計画数を記入してください。() 内は当該年度に学長承認された動物実験計画数を記入してください。

4. 年度ごとの動物実験に関する教育訓練の受講者数*

	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
教育訓練受講者数	136 人	158 人	159 人	149 人	132 人

*実験動物を用いた実習等のために、学生に対して行った教育訓練の受講者数も含めて記入してください。

5. 実験動物飼養保管施設(施設)の現況

施設を持つ部局数：	1 部局	施設の総延べ床面積**：
施設の総数：	5 箇所	☐ なし ☐ 100 m ² 未満
		☒ 100 以上 300 m ² 未満 ☐ 300 m ² 以上

** いずれかにチェックを入れてください。

施設の名称	管理者の職 ・氏名	実験動物管理者の職・氏名 (関連資格・経験年数)	動物種	最大飼養頭数 (概数)
D5 棟 108	学部長・ 福渡 努	教授・福渡 努 (博士(農学・人間文化学)・ 30 年)	ラット・ マウス	630 匹ラット 1035 匹マウス 600 匹(遺伝子組 換えマウス)
B3 棟 209	学部長・ 丸尾 雅啓	教授・浦部 美佐子 (博士(理学)・10 年)	カメ類	30 匹
小動物実験室 II	学部長・ 丸尾 雅啓	講師・中川 敏法 (博士(農学)・5 年)	ヒツジ・ ヤギ ニワトリ	3 頭ヒツジ 3 頭ヤギ 100 羽
バイオマス実験準	学部長・	講師・中川 敏法	ニワトリ	50 羽

備室（培養室Ⅱ）	丸尾 雅啓	（博士（農学）・5 年）		
バイオマス実験準備室（培養室Ⅰ）	学部長・丸尾 雅啓	教授・浦部 美佐子 （博士（理学）・10 年）	マウス・ハムスター	9 匹

数に応じて、表の行を増やしてください。

施設の所在地

所在地	施設の名称
滋賀県彦根市八坂町 2500	D5 棟 108
滋賀県彦根市八坂町 2500	B3 棟 209
滋賀県彦根市八坂町 2500	小動物実験室Ⅱ
滋賀県彦根市八坂町 2500	バイオマス実験準備室（培養室Ⅱ）
滋賀県彦根市八坂町 2500	バイオマス実験準備室（培養室Ⅰ）

数に応じて、表の行を増やしてください。

飼養保管施設のあるキャンパスの主な所在地を記入ください。

飼養保管施設は、管理者及び実験動物管理者による一体化した管理体制の下で、実験動物の飼養及び保管等を行う施設であり、一般的には動物飼育室の他、器具洗浄等の管理区域、実験処置室等を含みます。したがって、個々の動物飼育室を指すものではありませんが、全ての動物飼育室は、実験動物飼養保管施設に所属していなければなりません。一体化した管理体制による実験動物飼養保管施設であれば、同一敷地内の異なる場所にある動物飼育室を含むこともあり得ます。なお、哺乳類、鳥類、爬虫類以外の動物の飼養保管施設はこの場合の数に含まれません。

6. 動物実験に関する情報公開

当該情報の公開場所（URL）：<https://www.usp.ac.jp/kenkyu/shinsakai/>

7. 国立大学法人動物実験施設協議会又は公私立大学実験動物施設協議会入会の有無

☐ 国立大学法人動物実験施設協議会会員

☒ 公私立大学実験動物施設協議会会員（会員番号：D 1 8 3 ）

☐ その他（上記の会員ではない）

公私立大学実験動物施設協議会会員の場合は会員番号を記入ください。

8. 自己点検・評価報告書の作成に際して自己点検・評価事項チェック票での確認

URL：<http://www.m-kenshou.org/>

☒ 行った

9. 特記事項

(動物実験に関連した、機関の特徴や特殊事情)